



ふちゅうこくさいこうりゅう 府中国際交流サロンは、府中に住むにほんじん がいこくじん 日本人と外国人が、なかよ 仲良く助け合ってたの せいかつ 楽しく生活していくことを願って、ねが 活動を つづ 続けています。

くろするる〜ど

がつとくだいごう 2018/9月特大号

かいほうし 会報誌

げっかん がつ ~サロン月間カレンダー~9月~

こくさい かいほうこく 「国際ふれあい会」報告

■文化交流活動

きんようよる いはらひろみ 金曜夜ボランティア 井原博美

がつなの か きん ごぜん じ ぶん じ 9月7日(金) 午前10時30分~12時

「ダンス教室」15名・無料

場所：サロン託児室

がつ か きん ごぜん じ ぶん じ 9月14日(金) 午前10時30分~12時

「ミニワールドカフェ2」15名・お茶代100円

場所：第1会議室

がつ にち きん ごぜん じ ぶん じ 9月21日(金) 午前10時30分~12時

「生け花教室」20名・花代500円 要予約

場所：サロン第1会議室

★対象：サロン学習者またはボランティアの方。

★申し込みと詳しいことはサロン事務局まで。

7月7日に、「第6回 国際ふれあい会」が、プラツでありました。企画部会の主催で、前半に発表、休憩、テーブル毎の懇親会という形式で、学習者さんが「私のふるさと」を語りました。タイの小野アムパさんと中国の胡佳さんでした。

民族衣装の小野アムパさんは、合掌をしてから、タイの長い正式名称を言いました。ご出身の東北部の「ロウソク祭」について、映像とお話がありました。

誕生日の曜日について、「知っていますか。」と聞いかけがありました。タイでは、皆知っているそうです。曜日ごとに、「色」と「拝む仏像」が決まっているからです。

胡佳さんは、成育地の上海について、日帰りツアー一風の紹介です。①時間通り②各駅停車③料金安い、ので地下鉄でまわります。映像には、名所が双六風に、示されています。上海万博での中国館は、博物館に。アフリカの大草原が一番人気なのは、上海自然博物館です。歴史と建築では、南京条約の背景や外国租界の建物の説明の後、近代の超高層ビルにお話 が及びました。

テーブルには、補佐した久保田サンサンさんを含め3人が、一人ずつ参加し、司会の誘導で、交代します。なごやかに会話が弾みました。最後は会長とのジャンケンで、勝った人達が、中国のお菓子を手にしました。32人中27人からアンケート回収、感想も良好でした。

■「第3回スキルアップ講習会」

がつ にち ど ごご じ じ 9月22日(土) 午後2時~4時

場所：サロン第2会議室(学習会の部屋)

テーマ：「初級Iで学ぶ助詞の種類」

~その導入と教え方~

講師：柏崎雅世先生

★対象：サロン・ボランティア(学習者も参加可)

★11月10日(土)のスキルアップ講習会「日本語

が初めてのひとへの教え方」~教案作りと発表~

は、事前の準備が必要です。第3回の終了時に

説明がありますので、参加希望者は、なるべく第

3回にも参加をお願いいたします。

★申し込みと詳しいことはサロン事務局まで。

「市長と語る会」

～高野市長とサロン学習者・ボランティア

の座談会に参加して～

月曜午後ボランティア 平島 巖

プラッツ6階において 高野市長と語る会（6月20日水曜日）が開催されました。その主な目的は、「みんなで作る 笑顔あふれる 住みよいまち」ができることを願って市長と市民の方々が話し合い、意見やアイデアを出し合うことです。

今回は特にラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向け、これから多くの外国のお客さんが府中に来ることを想定し、その人達に不便を感じさせず、府中は良かったと思ってくれる為にどんなことをしたらよいかということテーマにして話し合いました。

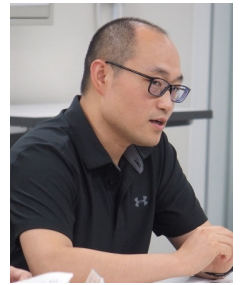


司会はサロンの和田さんです。高野市長、鷹見会長の挨拶に続いて懇談が始まりました。サロンからの参加者は、学習者の王雪冰さん（中国）、タイティダンタムさん（ベトナム）、徐霞さん（中国）、朴明賢さん（韓国）、ボホラマヤさん（ネパール）、ボランティアの鷹見さん、安島さん、野川さん、堤林さん、和田さん、そして私の、合計11名が参加しました。

国際交流サロンの学習者の自己紹介から始まり自分が府中に住んで困ったことや日頃、経験したことを話し合いました。以下、学習者の方々の主な発言を紹介します。

王 雪冰さん（中国）

- 子供が予防接種を受け翌日も泣き止まないで再度病院にいました。先生はすぐに救急車を呼び病院まで付き添ってくれ、病状を総合病院の担当医に説明をしてくれ非常にスムーズに対応してくれ助かりました。
- 保育園になかなか入れないのでと不安に思っています。



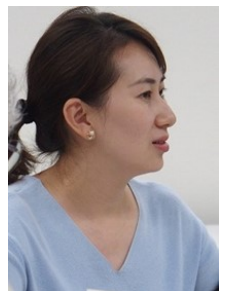
タイ ティダンタムさん（ベトナム）

- 日本に来たことで困った事は、子供が病気になりました。その日は雪が降っていて車があまり走っていません。知らない人が車で病院に連れてってくれてとてもありがたかったです。
- 子供達も中学生位で来日すると日本語が理解できず高校に入る為の試験は難しかった。（娘さんは中学2年生で来日されました）
- 府中の道路は狭いので広くしてほしい。自転車と一緒に走るのは危ない。



徐 霞さん（中国）

- 初めて日本に来た時、日本語が全然わからずとても不安でした。サロンで日本の生活の仕方や料理、野菜の名前を教えてください早く日本の生活に慣れた。
- 子供が来年入学するので日本の小学校の様子がわからない。授業の様子とか説明会や授業参観ができると良い、母国とシステムが違うので少し不安。



朴 明賢さん (韓国)

- ・ 本国では信号が青の時、横断歩道で渡るとき車は完全に止まってくれる。日本で右左折の時に車が侵入してくるのでビックリ。
- ・ ごみ分別が細かく回収日などがわからず困った。今は韓国語の説明のカレンダーがあり良かったです。
- ・ 府中市は外国人にとり住みやすい。
- ・ 駅の近くにホテルや観光地が分かるパンフレットを置いてほしい。



ボホラ マヤさん (ネパール)

- ・ 日本にはコインの種類がいっぱいあり、何が買えるかが分からなかった。
- ・ 手紙がきて、ひらがな・カタカナは読めるけど、漢字は読めないし、意味も分からない。子供の友達のお母さんがひらがな・カタカナに直してメールをしてくれたり、手紙を書くときには時間があれば家にきて書き方を教えてくれている。
- ・ 子供の学校生活などを子供の学校のお母さんが教えてくれ助かっている。



ほかに、学習者・ボランティアから次のような発言もありました。

- ・ 日本の医療機関に各国語の手引書があれば助かる。
- ・ 問診表を理解したり記入したりするのが大変。
- ・ 「子育てのたまたま箱」に小児歯科で英語や中国語がわかるというのがあったと便利。
- ・ 市の施設で観光案内だけではなく病院の紹介、交通案内など、困った時に対応できるような場所があれば。
- ・ 市内にはいろいろな国に駐在した人も沢山います。例えば市役所の受付とか、駅にインフォメーションが出来ればシニアボランティアみたいな人達を2時間交代でいてもらうようにしたら

と思います。

- ・ 昨年サロンでは50ヶ国を超える人が登録をしていますので何か手伝うことがありそうです。

上記の発言に対して、高野市長より次のようなお話しがありました。

- ・ これからさらに外国から多くの方たちをお招きするためには、今日ここにいらしている5人の方やサロンの皆さんにもご協力をいただかないと、おもてなしがしっかりできないと思っています。
- ・ これからの日本は多様性を認める社会になっていかなければならないと思いますし、世界のあらゆるところからおいでになった方々と親しくお付き合いをしていくようになっていくはずですよ。
- ・ これからも皆さんからいろいろなご意見をいただき、誰もが暮らしやすい町になるように努めてまいります。今日は、本当に貴重なお時間をありがとうございました。



発言者の皆さんが生き生きと自分の意見を話され、高野市長も皆さんの意見に耳を傾けておられました。高野市長と様々な意見交換ができたと思います。予定時間は2時間でしたが、あっという間に過ぎてしまいました。出席して頂いた皆さん、ありがとうございました。



せ かい ぶん か
世界の文化

だい かいこくさい かい
～第6回国際ふれあい会～

わたし かつ かた しょうろく
「私のふるさとを語る」抄録

がつなのか ど おこな こくさい かい
7月7日(土)に行われた「国際ふれあい会」で、
おの の アムパさんと、こ か 胡佳さんが語ってくださったそれ
ぞれの「私のふるさと」を抄録でご紹介します。

こ か ちゅうごく
胡佳 (中国)

わたし ちゅうごく しゃんはい き もう
私は中国の上海から来たコカと申します。
ことし がつ ふちゅうこくさい かよ
今年の1月から府中国際サロンに通っています。
きょう わたし いっしょ しゃんはい ひがえ
今日は私と一緒に上海の日帰りツアーに参りま
しょう。それでは、朝早くから起きて美味しい食べ
ものを探しましょう

きょうどりょうり しゃんはい でんとうてき ちようしょく
「郷土料理 上海の伝統的な朝食」

しゃんはい だいひょうてき あさごはん もち ゆ
上海の代表的な朝ご飯はワンタン、ねぎ餅、油
条(揚げパン)です。朝食はほとんど外食です。
それでは、家で普通何を食べるのでしょうか?家
のお年寄り、あさはや 5時ぐらいに起きて、ちか
くの市場に行って、まんじゅうや できあ 肉
まんじゅう やさいまんじゅう を買います。そして、いえ 家に帰ると、
かんたん かゆ かぞく いっしょ た
簡単なお粥を家族と一緒に食べます。

ひろば
「広場ダンス」

こうえん
公園では、おじちゃん、おばちゃんが踊ります。
ひろば ちいき ぶんか れきし ちが
「広場ダンス」は地域の文化や歴史によって違
います。例えば、しゃんはい しゃこう おど としよ
上海では社交ダンスを踊るお年寄
りが多いです。お年寄りが集まって、おしゃべりし
ながらの交流は、けんこうにもよいことです。

しゃんはいばんぼくあとち だいにんき ちゅうごくかん
「上海万博跡地 大人気だった中国館」

わたし ねん めい しゃんはいばんぼく おとす いま
私は2010年に姪と上海万博を訪れました。今
は、ちゅうごくかん びじゆつかん かりよう かいほう
中国館が美術館として無料で開放されていま
す。その中で一見の価値があるのは、ちゅうごく もっと
中国で最も有名な絵画「清明上河図」です。もともと ぼくそうじだいの
北宋時代の

しょうみん すがた い いき なが だ
庶民の姿を生き生きと描き出しています。

かぞくむく しゃんはいし ぜんはくぶつかん
「家族向け 上海自然博物館」

しゃんはいし ぜんはくぶつかん ねん
上海自然博物館は2015年にリニューアルオープ
ンしました。自然に関するものを過去から現代ま
でを10のテーマに分けます。「アフリカ大草原」
というテーマが人気です。約1,500平方メートルの
くうかん そうげん さいげん
空間に草原を再現し、キリンやライオンなどの
どうしよくぶつ てんじ
動植物が展示されています。

そかい じ き れきしけんちくぐん
「租界時代の歴史建築群」

18世紀前半、英国は貿易国として清(中国)より
貿易赤字を生むことになりました。これを解消
するために、英国がアヘンを輸出しました。英国は
1840年にアヘン戦争を發動しました。結局、清は
1842年に敗北し、英国との間に不平等条約となる
なんきんじょうやく むす
南京条約を結ばされました。南京条約では香港、
しゃんはい こうしゅう かいこう じょうけん
上海、広州の開港などが条件づけられました。
ここから上海の街は大きく変貌を遂げました。
英国は上海に外国人居留地となる「租界」を形成し、
ちがいほうけん ぜいせいじょう ゆうぐう ほしじょう
治外法権をはじめ、税制上の優遇を保証させまし
た。フランス、アメリカなどの国も続き租界をつ
くりました。特に西洋建築の立ち並ぶ共同租界
ちいまい がいたん (バンド) と言いました。

おの
小野アムパ(タイ)

タイのウボンラチャタニーから来ました。バンコ
クの東のほうにあります。メコン川をはさみ、とな
りはラオスです。バンコクから特急電車に乗ってウ
ボンまで8時間もかかりますが飛行機にのれば1
時間です。タイは1年が乾期と雨期にわかれ1番暑
いきせつが3月と4月です。ソクランとよばれる
みず
水かけまつりでタイはにぎわいます。

こっきのせつめいをします。赤、白、青のおびで
あらわされます。赤はタイの国と国民をあらわしま
す。白は宗教です。95%が仏教です。タイのお坊さん
は黄色のころもをきています。タイ人はお坊さん
におふせをすることでこうふくがえられるとかんが
えます。いっしょう ぼう
一生にいちどお坊さんのしゅぎょうをしま
す。あお おう
青は王さまをあらわします。王さまはみんなに

そんけいされています。

ウボンのシンボルは大きなロウソクのちょうこくです。タイの雨期にはお坊さんがお寺にこもりしゅぎょうを始めるときと終るときに仏教のお祭りがあります。それは「カオパンサー」と「オークパンサー」といいます。「カオ」は「はい」、「オーク」は「で」という意味です。タイの仏教にはどちらもたいせつですが「カオパンサー」にあわせておこなわれるお祭りがロウソク祭です。タイぜんたいでもおこなわれますが、ウボンの『ロウソク祭』がゆうめいです。

私のふるさとウボンは お米ともち米を食べます。お米の中でもジャスミンライスは「かおりまい」といっておいしいです。りょうりの味はどうがらしをたくさんつかうので「からい」です。さとうはあまりつかいません。

タイでは仏教を大切にすることで子供が生まれた時の名前のつけかたも決まっています。そして「めいそう」をすること、「お経を読む」ことも生活には大事な事です。



小学生の車いすバスケットボール体験

金曜午後ボランティア 中野邦夫

6月4日、5日に府中市の小学生がオーストラリア車いすバスケットボールのナショナルチームと交流し、車いすバスケットを体験するイベントがありました。市役所からサロンに数名の通訳者を依頼され、私もその一人として参加しました。オーストラリアチームは北京で金メダル、ロンドンで銀メダルをとった世界の強豪です。

交流会は選手1人を10人くらいの小学生が囲んだ質問タイムから始まりました。「なぜ車いすバスケットを始めましたか」「怖くないですか」「車輪はなぜ斜めに付いているのですか」「車いすの値段は」などから、「結婚していますか」「彼女とはどれくらい付き合っていますか」「ヘアスタイルがかっこ



いい」などなど、現実的なものや選手が答えに困るほほえましいものもありました。児童には質問するときは選手と握手をし、自分の名前を言うようにさせました。少しの出会いでも、大切なマナーを学ぶ良い機会でもありました。その後は全員が選手からボールパスを受けてシュートの練習、さらに数人が車いすに乗って選手と一緒に実戦練習。児童のシュートが決まると会場は大喝采です。

最後に児童全員が楽器を持ち、オーストラリア国歌の演奏をしました。オーストラリアの選手は車いすの上で胸を張り、スタッフは全員起立して感銘深く聞き入っていました。心温まる素晴らしい交流会に参加する機会を与えていただいたことに感謝します。2020年東京パラリンピック大会の楽しみが、また一つ増えました。



日本語学習発表会感想



グエン ミン フィ(ベトナム)

今年3月に初めて日本語の発表会に参加しました。みんなと同じ申し込んだ時、凄く楽しみにしていたが、緊張もありました。自分の日本語がまだまだかなあと思いつつ、何を発表するべきなのかは全然分かりませんでした。しかし、後は落ち着いてゆっくり考えてみたら何かの自分からみんなに共有したいことが分かってきました。それ以降、緊張の代わりにやりたい、言いたい気持ちを持って文章をどんどん書き出してきました。

実は、当日に発表する前に他の発表者を見てちょっと不安になってしまいました。

「みんなは凄いな。ちゃんと準備していますね。プレゼンもありますね。僕は、何も準備していない上、紙しか持ってこなかったですから、不安ね〜。」と思っていました。でも、本当に心から自分がせっかく書いた内容を皆さんに伝えたい気持ちがいっぱいあるので、なんとか落ち着いて自分の番を楽しみにしています。

ようやく自分の番でした。その時の気持ちにははっきり言えないが、講演台へ行く最中で自信を持ってスマイルをしました。多くの人の前で、日本語で何かを言うのは今回初めてでした。日本語の発音がおかしいとか、何かを言い間違うとか、すごく恥ずかしいかと思っていましたが、やるしかないという気持ちしか残っていませんでした。発表を始めたとき、別人になるかのようで、何も忘れずに頭から言葉をスムーズに流していました。説明しながら聞いて頂く皆さんを見て凄く嬉しかったです。

発表が最後まで無事で終わってよかったです。皆さんに拍手していただいた時点で心から感謝の気持ちがいっぱいでした。皆さんの応援でこれからも自分は自信を持って日本語をもっともっと話したいと思います。

ヴ ティ フォン(ベトナム)

2018年3月10日、私は「日本で運転免許を取ること」というタイトルで日本語スピーチをしました。実は小学生から文系と作文に係ることがあまり好きじゃないです。母国語でも難しいから、日本語はまだ下手なのでもっと難しく、いやです。でもスピーチで話した通りに「やらなければ何もないはずです。いくら難しいことがあっても自分が自信を持って全力で頑張れば結果が出る」。運転免許を取ることと作文のスピーチを書くことも同じです。最初は間違いが多くて、大変で自信もなかったです。でも先生はいつも優しくよく理解して直してくれて何度も練習しましたからちょっとずつうまくなりました。

発表会の前日は息子が急に病気になって心配で練習できなかったからやめたいと思いましたけど、

先生と頑張ってきたのでぜったいやめないことにしました。

発表会の日にはけっこう心配でドキドキしました。その後、気持ちがほっとしました。発表会に参加するおかげでいい記念になって、友だちもできたし、特に日本語のよい勉強になりました。でも1人の発表時間が短いからいろいろ書きたい内容はできませんでした。来年はもうちょっと長ければいいと思います。



「本当に面白い話」

マハッチャリヤーク タナポーン (タイ)

日本の生活は楽しくて面白いです。日本で色々な知らない事が勉強できます。

その1 「ラオス人もタイ語が話せませす」

ラオスはタイに近いですから、ラオス人はタイ語で話せることを初めて知りました。日本で住んでる時、ラオスの友だちとタイ語でおしゃべりしたら、日本人は全然分かりません。イケメンな人を見かけたら、その人の事についていつもタイ語で話します。「わーい、イケメンだ！あそこみて」「彼女がもういるかな？聞いてみて」「ラインとかツイッターとかあるかな？」など。あの時、渋谷に行って、山崎賢人のような人を見かけて、同じ事をやりました。日本人だったら、タイ語が分かりません。だから、タイ語で話しました。「ハンサムだ！彼女がいなかったら、ラインを教えて」。でも、その人はタイ語で返事しました。「ありがとう！でも、俺は彼女がいるよ〜ごめんね〜」と言いました。わたしたちはびっくりしてショックでした。渋谷はタイ人が多い事を忘れていました。

その2 「刺身の菊でも食べられます」

刺身に黄色い花がいつもつくのは不思議です。「菊」と呼びます。インターネットで探しました。刺身を食べるたびにちゃんと黄色い花も食べなさい。細菌類を防ぎますから。私は信じられません。去年、御嶽山に行きました。食事の時、鍋や刺身を食べました。私はフィリピン人に「菊も食べて」と言いま

した。最初、その人は食べたくありませんでした。でも、美味しいかどうかわかりませんのでとても知りたい。だから、私は食べるのを見せて、振り返って菊を口から出しました。フィリピンの友だちは私もう食べたと思いました。その人も菊を食べました。そして、その人は「苦い」と言いました。「マジで食べたの」と聞きました。フィリピンの友だちは私が食べなかったことを知り怒りました。だから、皆さん刺身を食べる時、菊も食べましょう。食べられますから。フィリピン人はもう確認しました。

私のふるさと ～5～

「私のふるさととは瀋陽、昔の名は奉天

或いは満州である」

王 雪冰 (中国)

1978年、私は生まれた時には、毛沢東が発動した文化大革命によって疲弊した中国の再建に取り組んでいた真最中だった。瀋陽を中心とした東北地方では全国工業GDPの85%を占め、中国の初期の経済発展に貢献した。ただ、間もなく、沿海経済特区の設立など、国の政策が一転し、計画経済から市場経済に試みをはじめた。よって、瀋陽にある大半の国営企業が閉鎖され、何十万人が一気に仕事を失った始末である。失業者の中の有識者たちは、ふるさとを離れ、政策の追従者にならざるをえなかったのである。残されたのは活力のない城だけだった。

★ ★ ★ ★

心の中に、二つのふるさとがある。発展で昔の風景が壊れつつある今のふるさとと、昔のふるさとではないようだ。外見で変わっても、人と人の話するときの笑顔、道路沿いで揚げパンが油に突入する音、トンボが空に向けてあてもなくただ旋回する様子などが残っているから、いいではないかと自問する時期もあった。

いや、ふるさととはそうではない！と反論する時期もあった。放課後いつも少し臭いがする川沿いを歩いて家に帰る。その臭いがあるからこそ家に帰

れたに間違いはない。あるときから上流にあった大量の工場がなくなった。川の臭いもそれにつれなくなっていた。逆に町中には人の声と別な臭いが溢れていたが、なぜか人と人の笑顔がなくなっていた。やがて父と母が働いていた工場も閉鎖され、少しずつ笑顔が消えた理由がわかったような時期もあった。

すこし臭いがする川の中の一つの橋のそばに、小さなトーチカがあった。土日をほとんど友達とその基地で過ごしていた。ある日放課後、解体されている基地を見て、何も考えずにまっすぐ家に走って帰り、「なぜこわしたんだ？」と父に訴えた。「あれは敵が残したもの、全部壊さないといけない」なんて敵がいる、なんで戦争する？そもそもなんでふるさとが日中戦争の始まったところなの？とところの中で叫んでいた時期があった。

小さい頃、よく発生していた霧の中で遊んでいた。世界がぼんやり見える具合が大好きだった。今になって、あのときの霧はPM2.5だったと言われ、それを知らせた資料はその頃の国の研究報告だった。ただ、知っていたのは国だけだった。

年に一度一週間、ふるさとに帰る。家がいつも見つからない。時々タクシーで帰る。父との会話も年々繰り返されている。

「工場につれて工場の中で遊んでいた時期を覚えてる？」

「あれは忘れないよ、唯一の、大声を出しても大丈夫な場所だから、機械の音と変わらないパワーで大声で叫んでいたよ」

「あのとき幸せだったね」

「あのときも」

★ ★ ★ ★

書く途中、時々思ったのは、ふるさとの定義である。辞書を調べると、以下のような内容が書かれている。「その人に、古くからゆかりの深い所」、かなり曖昧な表現でもあったが、嫌いでもない。

日本に来た翌年帰省した時、散策するうちになぜか小学校に入っていた。昔の風景が一つも残ってなかったが、「ここはあなたの小学校だよ」とあの時の自分に言い聞かせた。その後、14年間、一度も「私の」小学校に行っていない。

ふるさともきっとそういうものである。

べん きょう かい ほう こく 勉強会報告

だい かい
～第90回～

かい わ じ ゅ ぎ よ う す す 「会話授業の進めかた」

けん し ゅ う ぶ かい か よ う ゆ み こ
研修部会 萱生由美子

もう し ょ な か め い か た た ち さ ん か こ ん かい
猛暑の中、15名の方達が参加しました。今回は、
ある 学 習 者 の プ ロ フ ィ ー ル に 沿 っ た 会 話 授 業 を 考
え る 試 み で す 。 参 加 者 は 4 つ の グ ル ー プ に 分 か れ て
課 題 に 取 り 組 み ま し た 。

く 学 習 者 プ ロ フ ィ ー ル

ミャンマーの女性。夫は農工大留学生。3ヶ月前
に 来 日 。 小 金 井 市 から 最 近 府 中 市 に 転 居 。 3 人 の 子 っ
こ (9 才 、 8 才 の 小 学 生 と 2 才 の 幼 児) が い る 。 日
本 語 は 挨拶 が 出 来 る 程 度 で 文 字 の 読 み 書 き は 出 来 な
い 。 サ ロ ン で 日 常 会 話 を 学 び た い 。

1. 学 習 者 の ニ ー ズ 把 握

- 本人の日本語レベルをチェックする。
- 小学生の子どもがいるので、学校からのお知らせを読むために文字（ひらがな、カタカナ、漢字）の学習は必要。
- 次の様な場面での会話が必要だと想定される・・・役所、学校、日常生活での買い物、ゴミの出し方、病院、電車・バス等への乗り方、近所付き合い、予防接種、救急の場合、公共施設の利用など。

2. このニーズに合った教材

- 「文化初級Ⅰ」や「みんなの日本語Ⅰ」
- ひらがな、カタカナ、漢字の教材
- ちらし、スマホ（学習アプリ、写真、辞書機能）、パソコン（写真）、電子辞書、会話教材、絵カード

こ の 学 習 者 に と っ て 重 要 度 の 高 い 場 面 を 4 項 目
(買 い 物 、 市 役 所 、 病 院 、 学 校) に 絞 り 、 そ れ ぞ れ
の 場 面 会 話 を グ ル ー プ ワ ー ク で 作 成 。 発 表 後 、

かく ば め ん が く し ゅ う し ゃ お ぼ へ て お い た 方 が 良 い 語 彙 、 表 現
を 検 討 し ま し た 。

び ょ う い ん う け つ け れ い
病院（受付）の例：

ご い ほ けん し ょ う も ん し ん ひ ょ う た い お ん け い
語彙—保険証、問診票、体温計

ひ ょ う げ ん
表現—どうなさいましたか（どうしましたか）。

ね つ
熱があります。～でお待ち下さい。

さい ごと に 日 本 (府 中 市) で 暮 ら し て ゆ く に は 、 ①
住 所 、 氏 名 、 生 年 月 日 、 国 な ど の 単 語 を 漢 字 や カ タ
カ ナ で 書 け る こ と 。 ② 敬 語 は ど こ で も 耳 に す る の で 、
本 人 は 使 え な く て も 、 聞 い て 意 味 が 分 か る よ う に し
て お く こ と 。 以 上 の 2 点 が 大 切 だ と い う 事 を み ん な
で 確 認 し ま し た 。



皆さんよろしく◇学習者紹介

日本語おちほひろい

アミラ アリさん (エジプト)



「日本で仕事をしたいです」

今回で日本滞在は2回目です。2015年東大医学部の研究生として看護学の勉強を2年間しました。その時も家族も一緒に滞在しましたが、今回はご主人が東京農工大の博士課程で勉強するため、家族で来日しました。

アミラさんは、アレキサンドリア大学で看護学の博士号を得た後、看護学の教師をしていました。

現在6歳と4歳のお子さんの母親として生活していますが、日本でも看護学の教師をしたいと思っています。それには日本語の上達が必要なので、サロンで週5回勉強をしています。

日本の食事は、生の魚も食べられるので、お寿司は大好きです。宗教上、豚肉、ラードなど豚の油脂の入っているものは食べませんし、アルコールも飲みません。牛肉、鶏肉は新大久保にあるハラルの食材店に月に1回位行って買ってきます。魚は食べられるので、不便は感じていません。

日本が好きなので、子供たちも日本で教育を受け、アミラさんとご主人も日本で仕事をして、未永く日本に住みたいという夢を持っています。(堤林)

「『閑さ』は、『しずけさ』、『しずかさ』？」

金曜夜ボランティア 和田泰弘

猛暑が襲ったこの夏、蟬の声や蚊の羽音をあまり耳にしませんでした。どうやら、一定の気温を超えると、人と同様、活動が鈍るようです。それでも8月に入り、蟬時雨で目が覚めたことがありました。耳を澄ましているとふと、『閑さや岩にしみ入る蟬の声』が浮かび、蟬時雨か、はたまた静寂を詠んでいるのかーそんなことを思いめぐらし、60年近く前の、冬の本屋での記憶が甦りました。

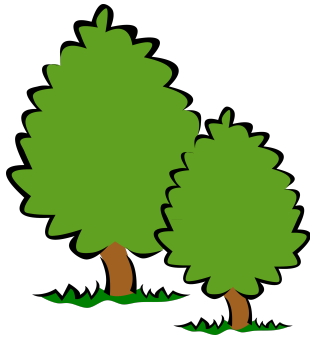
受験季節を控え、本屋には大学の過去入試問題集が並んでいました。その頃懂れていた大学の問題集を手にとると、何年度かの試験に芭蕉のその句の解釈が出題され、空欄になった初句に「しずかさや」、「しずけさや」のどちらが入るかという問題がありました。中学生の自分にも解け、その小さな驚きと喜びが、「閑さ」とともに記憶の片隅に残っていたのでしょうか。

この句は、『おくの細道』の「立石寺」に登場し、底本では「閑さ」と表記され「しずかさ」と読みます。「しずけさ」は、古語の「しずけし」という形容詞から派生した名詞で、「静けさ」と表記します。「閑さ(しずかさ)」は、古語の「閑かなり」という形容動詞(「な形容詞」)から派生した名詞というわけです。

騒音も、長い間聞いて慣れてくると、それがいつの間にか消え、一瞬静寂が訪れるということがありますが、「蟬の声」、「閑さ」という相反する関係もそれに近いのでしょうか。この句の前の「佳景寂寞として心すみ行のみおぼゆ。」という一文を読むと、芭蕉は現実の世界から心の「閑さ」へと入り込んだと取れます。

この句で思うのは、サイモンとガーファンクルの名曲「サウンド・オブ・サイレンス」です。一見矛盾する「沈黙の音」は、現実の音やことばよりも、沈黙にこそ真実が潜むと示唆し、芭蕉が到達した「閑さ」の世界に通ずるものがあるように思えます。

猛暑にじっと耐え、思考停止寸前の脳に芭蕉が刺激を与えてくれ、つかの間、「涼しさ」ならぬ「閑さ」の境地を覗けたこの夏でした。



とう ころ 投◇稿

「10年前の学習者と再会して」

金曜午後ボランティア 渋谷文子

2018年4月、私はウズベキスタンに降り立ちました。それは私にとって長い間思い描いていた瞬間でした。

約10年前、私はウズベキスタンからの留学生ヌリディンとサロンで日本語の学習をしていました。彼はJICAの奨学生で農工大で勉学に励んでいました。日本語の理解力に優れ、会話も楽しかったです。奥さんと一緒に来日し、家も近いということもあり、いろいろと相談にのってあげることも多々ありました。奥さんのムハイヨが妊娠をし、大変な思いをして1000gにも満たない長男ムロジョンを出産しました。勉学と育児に彼らは頑張り、奥さんは4か月になった、でもとっても小さいムロジョンを胸に抱きウズベキスタンに帰国しました。その数か月後ヌリディンも帰国しました。

私たちは時々メールで近況を伝えあっていました。「いつウズベキスタンにきますか？」と言われ、私も「いつかね。」と答えそんな日は想像だけの世界でした。

ある日、主人がウズベキスタンに行こう！と言い出しました。私も乗らない手はありません！すぐに

計画は具体化し、4月にそれが実現しました。ヌリディンとムハイヨはタシケントで私を待っていてくれました。ムハイヨは3人目の臨月を迎えています。あの1000gにも満たなかったムロジョンは9歳になっていました。2人は日本を忘れず、子供たちにも日本のことを教え、日本語も時々話し、そしてサロンで偶然知り合った私のことも忘れずにいてくれました。サロンでボランティアをしている張り合いがここにあります。心でつながった切れない糸が確かにあるのです。

ムハイヨが無事に女の子を出産したのは私たちが再会した一週間後でした。ウズベキスタンの人々は素朴で優しく、そして青い空、青いモザイク、青の魅力あふれた美しい国でした。



渋谷さん（右から2人目）とヌリディンさん一家



ひろ ば みんなの広場

「会則変更に伴い新会計担当が決定」

7月11日(水)に行われた実行委員会において、サロン会則の一部改定と新会計担当が承認されました。

現行の第11条・第1項に、「ただし、会長、副会長、会計、監事は、役員^{やくいん}の職務^{しよくむ}を兼任^{けんにん}することはできない。」という文言^{もんごん}を追加^{ついか}し、第11条・第1項は、「実行委員会^{じっこういんかい}は、会長^{かいちょう}1名、副会長^{ふくかいちょう}3名以内^{いらい}、会計^{かいけい}2名、および監事^{かんじ}2名以内^{いらい}、(以下、「役員」という)を委員^{いゐん}の互選^{ごせん}により選任^{せんにん}する。ただし、会長、副会長、会計、監事は、役員^{やくいん}の職務^{しよくむ}を兼任^{けんにん}することはできない。」に改定^{かいてい}されました。これに伴い、これまでの会計担当^{かいけいたんとう}だった鷹見正昭^{たかみ まさあき}さんが退任^{たいにん}され、あらたに金曜夜部会^{きんようよるぶかい}の井原博美^{いはらひろみ}さんが会計担当^{かいけいたんとう}として着任^{ちやくにん}されました。



「バーベキューの集い お知らせ」

多摩川の河川敷^{たまがわ かせんじき}でバーベキューパーティをします。肉^{にく}、野菜^{やさい}、焼きそば^{やきそば}を焼きながら食^たべて、飲^のんで、おしゃべり^{おしゃべり}をしませんか。

日時：10月20日(土) 午前10時30分～午後2時

場所：多摩川河川敷(郷土の森駐車場 南側)

参加費：一人(中学生以上) 1000円

小学生500円 乳幼児無料

対象：サロンの学習者^{がくしゅうしゃ}、ボランティア、およびその家族^{かぞく}、友人^{ゆうじん}

締め切り：10月1日(月) 定員60名

(参加費と一緒に申し込んで下さい。)

*詳しいことはサロン事務局^{じむきょく}でお聞きください。
(企画部)

「第4回スキルアップ講習会のお知らせ」

スキルアップ講習会^{こうしゅうかい}の第4回目は、出入国管理^{でい かいめ}法^しや在留資格^{しゆつにゆうこくかん}など、日本^{にほん}において学習者^{がくしゅうしゃ}が置かれて^おいる状況^{じようきよう}を取り上げ、下記^{げき}の要領^{ようりよう}で生活^{せいかつ}情報支援部会^{じようほうしえんぶかい}より報告^{ほうこく}をいたします。

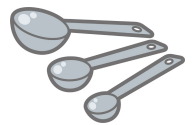
日時：10月13日(土) 午後2時～4時

場所：サロン第2会議室(学習会の部屋)

テーマ：「在留資格の基礎知識(仮題)」～学習者の置かれて^おいる状況^{じようきよう}についての理解^{りかい}を深める～

対象：サロンボランティア(学習者も参加できます)

*参加の申し込み、また詳しいことはサロン事務局まで。



「ベトナム料理教室報告」

文化交流部^{ぶんかこうりゅうぶ}では、さる6月30日に、「広報ふちゅう」で募った市民15名、そしてサロンの学習者、ボランティアとで19名、計34名の参加によりプラッツにて料理教室^{りようりきょうしつ}を開催^{かいさい}しました。

メニューは講師^{こうし}のベトナム中南部ビンデイン省出身^{ちゆうなんぶ}のThai Thi Dan Tam(通称タムさん)が主食(ターメリックライス) 主菜(ベトナム風グリルチキン) 副菜(生春巻き)のバランスのよい三品^{さんひん}を選択^{せんたく}されました。

参加者^{さんかしゃ}の方々^{かたがた}から生春巻きの包み方^{なまはるま}のコツ^{つつ}が解った、ベトナム調味料^{ちようみりょう}ヌクナム^{なまはるま}が味^{あじ}わえた等、感謝^{かんしや}の声を聞くとともに、本場の講師^{ほんば}ならでは料理^{りようり}を堪能^{たん}していただく事^{こと}ができました。

今回は料理を通じてのみの国際交流^{こくさいこうりゅう}でしたが、次回は外国人講師^{がいこくじん}と市民参加者^{しみんさんかしゃ}の会話^{かいわ}での交流^{こうりゅう}ができる試食時間^{ししょくじかん}も設け、より進展^{しんてん}させた教室^{きょうしつ}にしたいと考^{かんが}えております。(文化交流部会)

『『ミャンマーのお話』を聞いて』

水曜午後ボランティア 鎌田邦榮

7月12日(木)午後2時～4時にル・シーニュ5階の国際交流サロンで、中野邦夫氏によるミャンマーのお話を聞きました。ミャンマー出身のエイマーチョーさんとナンスーサンさんも同席され、お話し合いに参加されました。

中野氏は3か月単位で9回行かれ、延べ400日滞在されたそうです。

ミャンマーは中国、ラオス、タイ、インドなどに囲まれ、現在の首都は2006年にヤンゴンからネピドーに代わったそうです。

中野氏が行かれた所は、ネピドーより北方にある王宮やパゴダがきれいなマンダレーで日本語を教えたそうです。学生さんはとても熱心で、特に女性が多かったそうです。ライフラインが不十分でなかなか大変だったそうです。

ミャンマーの慈善活動は世界1位で、自分たちの生活が大変でも、お寺や托鉢僧にとっても沢山の寄付を施すそうです。

皆さんは瞑想を良く行われるそうで、1分でも良いとお話でした。

ミャンマー旅行のベストシーズンは12月だそうです。



～編集後記～

ここ数年、4千人台の後半を推移し、今年4月1日には4,940人だった府中市在住の外国人住民数は、5月には5千人を超え、8月11日時点で、5,189人に達しました。日本勤務、留学、企業研修、技能実習、観光など、目的はさまざまと思いますが、来日されたみなさんが少しでも府中の魅力に触れ、快適な生活をすごせることを願っています。

一方で、彼らを支援する府中国際交流サロンの役割がますます高まってきていることも実感しています。

また、あらたな出会いが楽しみです。(和田)

【編集】会報部会/和田、堤林、岩城、増田

【事務局】電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>